



FACADE

ファサード

あたたかく出迎え、
「住まいの顔」としての
印象を高めます。

門まわり	P.198
アプローチ	P.202
ポーチ	P.208

FACADE | 門まわり

ファサード

門まわりのタイプに合わせてプランニングしましょう。

門 袖

表札やポストを照らす。

明るさ目安
表札の文字が読める明るさ
10lx~*

あかりの運び方
ファサード

あかりの運び方
ガーデン

あかりの運び方
ガレージ・
勝手口

あかりの運び方
演出

門柱灯・
門袖灯

表札灯

スタンド・
ボールライト

スポットライト

ブラケット・
多目的灯

ダウンライト

小型
シーリング
ライト

HomeArchi

SmartArchi

MODULELIGHT

設備照明
コーディネートサイトズ

寸法・
施工編

生産終了
予定品

品番索引

WEBサイト
ご紹介

ショールーム
ご紹介

営業所一覧

アフターサービス・
品質保証・
お客様へ

ドアホンのカメラに光が直接入ると、室内の親機の画面が白くぼやけてしまうおそれがあるので、ドアホンとあかりはずらして配置しましょう。

ポストが後出しタイプなら、門袖裏の取り出し口付近にもあかりを。

植栽を照らして、華やかさをプラス。

演出のあかりを配置。

明るさ目安
門袖の色が見える明るさ
30lx~*

※明るさの目安は、パナソニックの独自基準です。
当社製品を適切な位置で正しく使用すれば、明るさを確保できます。

門 壁

表札やポストを照らしながら、門扉の開閉部が分かるように光を広げる。

機能門柱

足元のあかりを確保しましょう。

門がない場合

道路と敷地の境界をあかりで強調。

宅配ボックスがある場合は、取り出し口にあかりを。

夜間の利用が多い宅配ボックス。荷物を持って移動するので、取り出し口周辺とアプローチのあかりを確保しておきましょう。

取り出し口、足元のあかり

足元のあかり

FACADE | 門まわり

ファサード

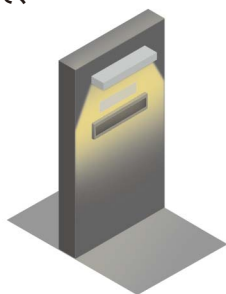
01

ポスト幅に合わせて、
サイズをセレクト。

表札もポストと照明の幅に
納まるように配置すれば、
明るさを確保しながら、
門まわりがすっきりします。



おすすめ器具
表札灯
LGW46141ZLE1
→ P.252



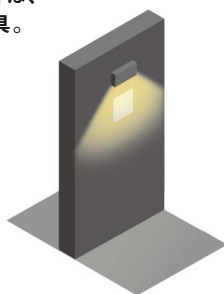
02

表札だけの場合は、
コンパクトな器具。

門場がすっきりとして、
表札が強調されます。



おすすめ器具
表札灯
LGW46161LE1
→ P.253



03

テクスチャーを引き立てるなら、
下から照らし上げて。

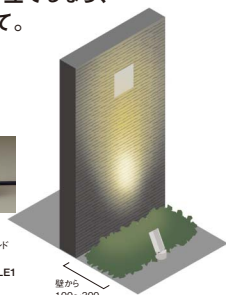
スポットライトなどで
照らし上げることで、
テクスチャーの立体感が
引き立ちます。



おすすめ器具
スポットライト
LGW40081LE1
→ P.261



おすすめ器具
エクステリアスタンド
LED エントランスライト
LGW45820LE1
→ P.258



壁から
100～300

04

植え込みがある場合は、
表札と一緒に照らす。

全般拡散タイプの
ボールライトなどで植栽の中から、
門まわり全体を
やわらかく照らします。



おすすめ器具
ボールライト
LED エントランスライト
XLGE5030SK
→ P.270



壁から
200～300

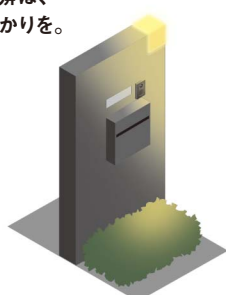
05

オープン外構の門塀は、
すっきりと納まるあかりを。

外側にも内側にも
光を広げるタイプなら、
後出しのポストの
あかりとしても便利です。



おすすめ器具
門柱灯
LGW85080Z
→ P.246



07

器具を取り替える場合は、
取付面が大きいものを。

蛍光灯器具からの
取り替えの際、
既設器具の跡形が隠せます。



おすすめ器具
門柱灯
LGWJ56009BF
→ P.248



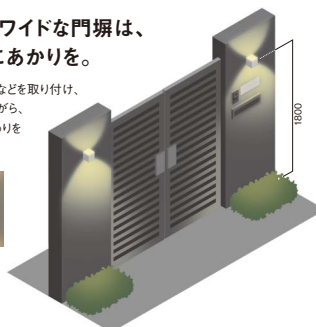
08

背が高く、ワイドな門塀は、
両サイドにあかりを。

左右にブラケットなどを取り付け、
明るさを確保しながら、
風格のある門まわりを
演出します。



おすすめ器具
ブラケット
LGW81512LE1
→ P.206



1800

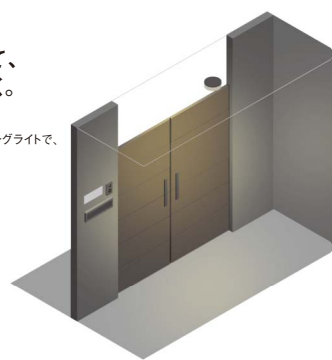
09

軒を利用して、
全体を明るく。

門に軒がある場合は
ダウンライトやシーリングライトで、
門まわり全体に
光を広げましょう。



おすすめ器具
小型シーリングライト
LGW51503LE1
→ P.301



プランニングの注意点

光の向きを調整して、道路を
通行する人がまぶしくないように。



門扉を開けた際、ボールライト
がぶつからないように。



照らしたい場所を植栽などで
遮って、影をつくらないように。



FACADE | アプローチ

ファサード

足元の明るさや演出を意識して、プランニングしましょう。

足元の明るさは1lx(ルクス)以上の確保を。

一般的に推奨されるアプローチの明るさは5lxですが、人によっては明る過ぎると感じられることがあります。パナソニックでは最低必要照度として1lx以上をおすすめしています。

段差を照らす。

植栽をライトアップして華やかに。

明るさ目安
最低必要照度
1lx~

※明るさの目安は、パナソニックの独自基準です。当社製品を適切な位置で正しく使用すれば、明るさを確保できます。

コーナーに置いてアプローチのラインを際立てる。

向かう先を明るくして、ポーチへと導く。

手前よりも奥を明るくすると、安心感を与えながら人を導きます。

△奥が暗い

○奥が明るい

歩行時のまぶしさに配慮を。

上方配光の器具は、発光部が直接視界に入らないように端に寄せましょう。

光の交差部

明るさ目安
6lx~

※配灯ピッチについては、P.279をご覧ください。

壁のないアプローチ

明るさ目安
最低必要照度
1lx~

※明るさを確保できる配灯については、P.205をご覧ください。

光が上ではなく、足元に広がるようなあかりを。

壁のあるアプローチ

明るさ目安
6lx~

※配灯ピッチについては、P.279をご覧ください。

壁を照らして、明るさ感をアップ。

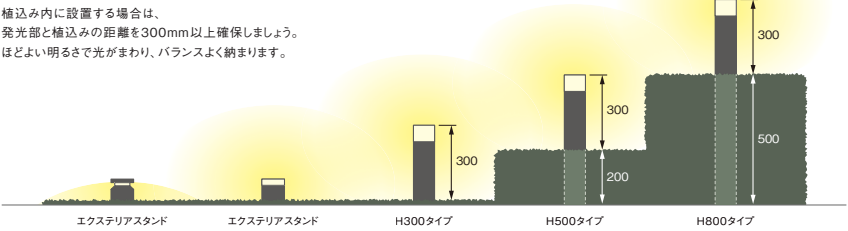
間接光で足元の明るさの確保が可能。

FACADE | アプローチ

ファサード

ボールライトは、設置場所に合わせて高さ、配光をセレクト。

高さバリエーション

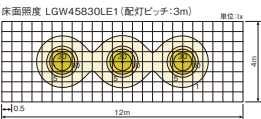


配光バリエーション

下方配光タイプ
足元へのあかりを際立て、しっとりとした雰囲気。

光源が直接視界に入らないので、まぶしさが軽減されます。

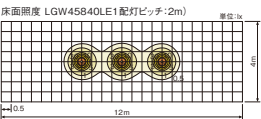
おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45830LE1
→P.259



全般拡散タイプ
アプローチに、光のアクセントを。

カバーで光を優しく拡散。アプローチに沿って配置することで、ポーチまで家族を導きます。

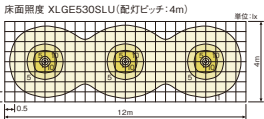
おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45840LE1
→P.259



遮光タイプ(ガード付き)
マンションの共有部分などに。

ガードが堅牢性をより高めます。足元を明るくしながら、まぶしさにも配慮しています。

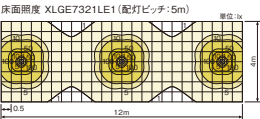
おすすめ器具
ボールライト
LEDエントランスライト
XLGE530SLU
→P.272



下面配光タイプ
アプローチの植込みに。

ボールの根元付近にも光を広げるので、植込みをしっかり照らしつつ、足元も明るく。

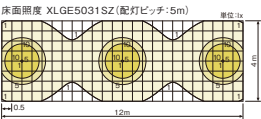
おすすめ器具
ボールライト
LEDエントランスライト
XLGE7321LE1
→P.273



全般拡散タイプ
アプローチや門まわりなどに。

全方向に光を広げるタイプ。さまざまな場所で使用できるスタンダードなボールライトです。

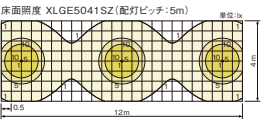
おすすめ器具
ボールライト
LEDエントランスライト
XLGE5031SZ
→P.270



遮光タイプ
階段のあるアプローチに。

足元を明るく照らしながら、遮光板で歩行者へのまぶしさを抑えます。

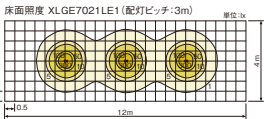
おすすめ器具
ボールライト
LEDエントランスライト
XLGE5041SZ
→P.271



下方配光タイプ
植栽とアプローチを同時に明るく。

下面へと重点的に光を広げ、まぶしさに配慮しながら植栽とアプローチをドラマチックに。

おすすめ器具
ボールライト
LEDガーデンライト
XLGE7021LE1
→P.265



上下配光タイプ
シンボルツリーと低い草花を照らす。

枝の殖った樹木を下から照らし足元の低い植栽も同時に照らします。

おすすめ器具
ボールライト
LEDガーデンライト
XLGE7121LE1
→P.265



FACADE | アプローチ

ファサード

壁のないアプローチ

01

植栽と花壇がある場合は、ボールライト。

草花を照らしながら、足元も明るく。ボールの高さは、植栽に合わせて。





おすすめ器具
ボールライト
LEDエントランスライト
XLGE5042YZ
→P.271



02

まぶしさに配慮するなら、下方配光タイプ。

明るさを確保しながら、器具の存在感も抑えられ、すっきりとしたアプローチが生まれます。





おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45830LE1
→P.259



03

リズムよく植栽を配置して、ライトアップ。

光る存在をつくり、アプローチのラインを際立たせアプローチへと導きます。





おすすめ器具
エクステリアスタンド
LGW45821LE1
→P.258



階段のあるアプローチ

01

植栽や花壇がある場合は、ボールライト。

階段の上り下り考えて、植栽の中にグレアの少ない下方配光タイプを。



おすすめ器具
ボールライト
LEDエントランスライト
XLGE7332LE1
→P.273



02

壁がある場合は、足元灯。

コンパクトなデザインですっきり。階段下から見上げた際、光源が視界に入らない位置に。





おすすめ器具
足元灯 (表札灯)
LGW46162LE1
→P.253



03

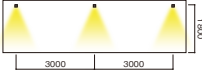
壁がある場合は、ブラケット。

堀も照らされ、明るさ感もアップ。歩行を妨げないよう、出しろの少ない器具を。





おすすめ器具
ブラケット
LGW85111F
→P.255, 293

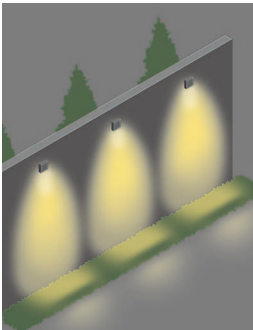



壁のあるアプローチ

01

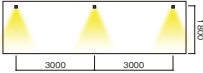
堀がある場合は、ブラケット。

堀も照らされ、明るさ感もアップ。歩行を妨げないよう、出しろの少ない器具を。






おすすめ器具
ブラケット
LGW85111F
→P.255, 293




02

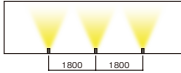
壁が高い場合は、下から照らし上げるように。

スポットライトなら、光の向きを調整できるので、まぶしさにも配慮が可能。フードをプラスすれば、よりグレアをカットできます。





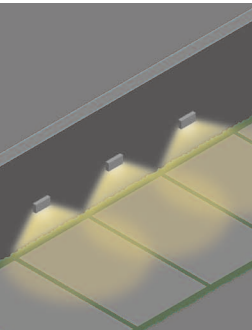
おすすめ器具
スポットライト
LGW40080LE1
→P.281




03

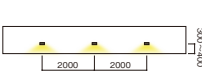
壁が低い場合は、足元灯を。

存在感を主張せず、すっきり納まるように。コンパクトなデザインがおすすめ。






おすすめ器具
ブラケット
LGW46161LE1
→P.253



プランニングの注意点

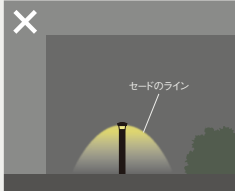
出しろを抑えた器具やまぶしさに配慮した器具で、通行の邪魔にならないように。



通行時、光を遮らない位置や段差をきちんと照らせる器具で配灯しましょう。



下方配光タイプで壁を照らすと、壁にセードのラインが出るので注意しましょう。




ドアノブや鍵穴を明るく。取り付け場所に合わせてあかりを選びましょう。

軒に取り付ける場合


ダウンライト

軒下にすっきり納まります。拡散と集光の2種類の配光タイプをラインアップ。



小型シーリングライト

ポーチ全体に光がまわり、しっかり明るく。軒下に埋込施工ができない場合にもおすすめ。

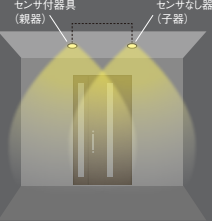


2700mm以上の間口が広いポーチの場合は複数灯使いや、ハイパワーのあかりで。

センサ付器具 (親器)

センサなし器具 (子器)

100形電球1灯相当



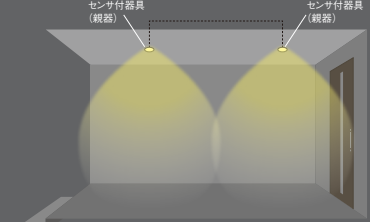
ダウンライトなら、ヘア点灯で。親器が点灯すると同時に子器も点灯。

小型シーリングライトは100形相当などのハイパワータイプがおすすめ。

奥行きのある軒の場合は、センサ付器具を手前と奥に設置し、ヘア点灯。

センサ付器具 (親器)

センサ付器具 (親器)

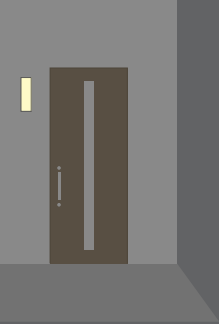


どちらかの器具が反応すると、全てのあかりが同時に点灯。帰宅時もお出かけ時にも便利です。

壁に取り付ける場合

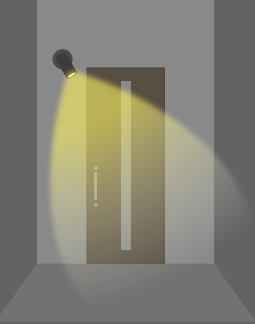
ポーチライト・ブラケット

器具に存在感があり、華やかな雰囲気演出。デザインが豊富で、お好みに合わせてお選びいただけます。



スポットライト

照射方向を変えられるので、細かな調節が可能。メリハリのある光で、印象的なポーチを演出できます。



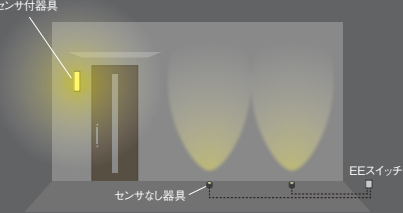
玄関横に広い壁面がある場合は、ライトアップして、ポーチを演出。

壁面ライトアップについて詳しくはP.230へ

センサ付器具

センサなし器具

EEスイッチ




センサがない器具の場合は、EEスイッチ (P.235) を組み合わせれば、自動で点灯・消灯するので便利です。

一晩中、点灯したほうがいい? でも、電気代が気になる... (詳しくはP.234へ)

FreePa (ひととセンサ)

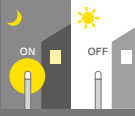
ひとを検知して点灯! 便利な機能も。



必要なときにだけ点くから、節電。フラッシュ光による警告も。

明るさセンサ


暗くなると点灯。明るくなると消灯。



点け忘れ、消し忘れを防止。

タイマー

設定時刻に自動でON / OFF。



周囲の明るさにかかわらず、しっかり作動。

FACADE | ポーチ

ファサード

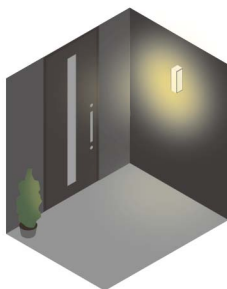
01

華やかに演出するなら、
ポーチライト。

器具のデザインは、ファサード
全体で統一を。ドアノブ側の
壁面に取り付けましょう。



おすすめ器具
ブラケット
LGWC81401LE1
→P.291



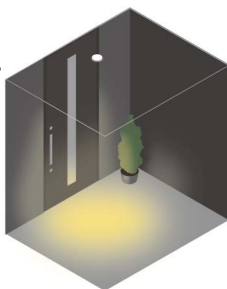
03

すっきりとさせるなら、
ダウンライト。

明るさを確保するために、
取り付けの際は、壁面や扉から
離しすぎないようにしましょう。



おすすめ器具
軒下灯
LGWC71602LE1
→P.299



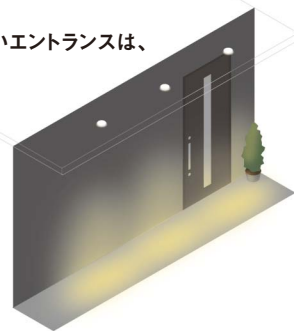
05

軒のある長いエントランスは、
楕円配光。

光が楕円に広がり、
足元に明るさが集中。



おすすめ器具
軒下灯
LGWC81415LE1
→Expert掲載



02

集合住宅では、
コンパクトな器具を。

歩行の邪魔にならないように、
出しをを抑えた器具が
おすすめです。



おすすめ器具
ブラケット
LGWC85280K
→P.246



04

広めのポーチは、
ペア点灯。

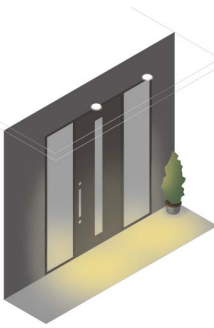
センサ付き器具と
ノーマル器具を組み合わせ、
2灯同時に点灯。



センサ付き器具
軒下灯
LGWC71622LE1
→P.299



ノーマル器具
軒下灯
LGWC72117LE1
→P.299



06

間口が広い場合は、
2種類のあかりで。

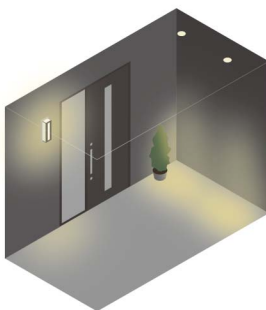
玄関ドアにはポーチライトを。
サイドの壁面をダウンライトで、
明るさをアップさせます。



おすすめ器具
ポーチライト
LGWC81415LE1
→Expert掲載



おすすめ器具
ダウンライト
LGWC76042LE1
→P.297



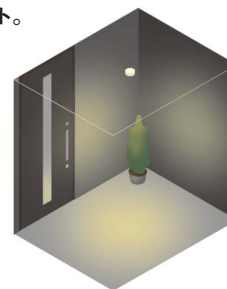
07

軒下に埋込施工ができない場合は、
シーリングライト。

玄関ドアを開閉した時、
器具に当たらないか
必ず確認しましょう。



おすすめ器具
小型シーリングライト
LGWC51513LE1
→P.301



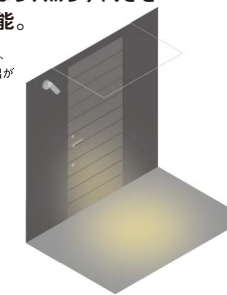
09

スポットライトなら、照らす向きを
細かく調節可能。

欲しいところを明るくでき、
メリハリのあるあかり演出が
できます。



おすすめ器具
スポットライト
LGWC40141LE1
→P.284



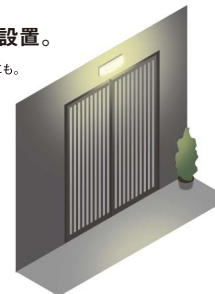
08

引き戸は、
中央にあかりを設置。

和風の引き戸などの場合にも。
扉全体が明るくなります。



おすすめ器具
和風ブラケット
LGWC85011F
→Expert掲載



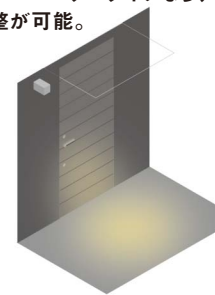
10

ブラケットでもユニバーサルタイプなら、
照射角度の調整が可能。

光の向きを変えても
器具のラインは維持。
空間にすっきり納まります。



おすすめ器具
ブラケット
LGWC80622LE1
→P.288



プランニングの注意点

奥行きのあるポーチは、
ドア付近だけでなく、
手前にもあかりを配置
しましょう。



住まいの
外観とあかりは、
デザインテイストを
合わせましょう。

